



240 動画でわかる赤ちゃんの発達地図

胎児・新生児期から歩行するまでの発達のつながりが理解できる

著：木原秀樹 発行：メディカ出版 TEL.06-6385-6931

定価：5565 円(本体 5300 円+税 5%)

胎児から新生児期、歩行するようになるまでの、正常な発達を連続のつながりとしてとらえられるように、240 の動画を収録した DVD 付きの本。赤ちゃんの異常を発見できるのは、正常な発達を知っているからこそといえる。DVD を見ながら、本書の写真と解説を読むことで、観察のポイントを知ることができる。発達の流れをつかめる「発達指標マップ」と、月齢ごとの「発達の指標」、発達を促す「発達促進ポイント」、慎重な観察が必要なポイントを示す「ちょっと気になる？」など、さまざまな指標がわかりやすい。乳児健診などで新生児に関わる医療・保健職にお勧めの 1 冊。



産後メンタルヘルス援助の考え方と実践

地域で支える子育てのスタート

著：西園マハー文 発行：岩崎学術出版社 TEL.03-5805-6623

定価：2625 円(本体 2500 円+税 5%)

病院外の地域の保健センターで、著者が 10 年来実施している産後のメンタルヘルス相談での経験をもとに書かれたものである。援助の考え方、効果的にスクリーニングを行って母親を支援する方法、産褥精神病や産後うつ病など、産後の生活において見逃してはならない病の症状、多職種や当事者との連携の方法などについて、親子を支える際に必要な考え方・視点・方法などが紹介されている。産後の親子に関わる立場にある医師、助産師、看護師、保健師、そして心理関係の専門職者が知っておきたい情報が収められている。



生きる力の源に

がん闘病記の社会学

著：門林道子 発行：青海社 TEL.03-5872-6171

定価：3200 円(本体 3048 円+税 5%)

本書は、日本で 1964~2009 年に出版された「がんの闘病記」について、その総合的な社会学的研究をめざしている。その数はなんと約 550 冊。最初の頃は医療者による記録が多かったが、がんの告知が進むようになったこともあり、患者本人が書いたものや患者の家族の記録が増えた。がんによる死を患者自身がどう迎えるかについて書かれたものから、家族が患者の死をどのように受け止めたか、患者の死をどのように乗り越えたかというもので、その種類は多彩である。患者本人やその家族に、医療者はどのように寄り添い関わるべきかなど、「闘病記」からの学びは多くのものがある。



ゼロから始めるフルマラソンの本

監修：内山雅博 発行：樫出版社 TEL.03-3708-5181

定価：1365 円(本体 1300 円+税 5%)

まったくの初心者でも、無理なくトレーニングをすることでフルマラソンを走れるようになることをめざす 1 冊。初心者向けの PART1「とにかく完走&6 時間台でゴール」では、ウォーキングで体力づくりをするところから入る。力がつけば、その後の「5 時間台でゴール」や「4 時間台、さらに 3 時間台でゴール」へと進めばよいだろう。入り口として、ランニングシューズやウェアの選び方、はたまたマラソン大会本番までのコンディショニングなども盛り込まれ、いろいろな立場の人が参考にできる。